

クラス番号	345	担当教員名	菊池 遼
		他専修学生受入上限人数	2名
テーマ	地域を動かす市民プレイヤーに！ ～助け合える地域の担い手になろう～		

ゼミナール概要

菊池ゼミの紹介

※2026年度募集内容

テーマ 地域を動かす市民プレイヤーに！

～助け合える地域の担い手になろう～

「地域共生社会」に代表されるように、これからの福祉のトレンドの一つはいかに助け合える地域や社会をつくっていくかです。助け合える地域は災害復興にも良い影響を与えます。社会不確実性が高まり、様々な危機が訪れる時代において、どうしたら困ったときに助け合える地域をつくれるのか、理論・実践から学んでいきます。

1st Step 理論を学ぶ

贈与論

3

年

次



コミュニティ

助け合うとはどういうことか、「贈与論」「ソーシャルキャピタル」などの理論を学び、地域の資源開発について考えていきます。

2nd Step 実践してみる

- ◆ ボランティアを経験する
- ◆ 地域でイベントを行う
- ◆ NPOで活動してみる 等々

「助け合える」ことについて、実際のフィールドではどのようなことが起きているのか、実際に外向いて経験したり、理論に基づいて実践を行う。

3rd Step テーマを深めていく

4

年

次

- ・ 贈与論
- ・ 互酬性
- ・ 資源開発



市民社会

地域活性化

フェミニズム

災害

贈与論や互酬性、資源開発をベースに、左記に挙げたようなテーマから、自分が深めたいテーマをさらに絞り込み、研究・実践を進めていく。

4th Step 論文で報告する



ゼミで経験したこと、学んだことを論文として執筆することで、どのような成果が得られたのかを報告してもらいます。

〈こんな学生にオススメ！〉

- ① フィールドワークに土日も含めて積極的に出たい人
- ② 地域での実践や災害支援に興味のある人
- ③ フェミニズム理論やケアの倫理に関心のある人

さらに詳しい説明を見たい方はこちらのQRコードを読み込んでください！



担当教員からのメッセージ



「地域」なのか「災害」か、何をするか分からないと感想を抱いた人も少なからずいると思います。ただ、僕の中では繋がっていて、結局は行き着くところ、「人材」や「担い手」がいないと普段の地域づくりも災害からの復興も成り立たないのです。最近ではもっぱら、平常時も災害時もどうやったら地域の担い手が増えていくのだろう？と考えながら研究をしています。ゼミでの学びや体験を通して、地域や社会で活躍する人材になってほしいです！最近ではフェミニズムやジェンダー、ケアについても関心があります。フィールドに出て学ぶスタイルを追求したいため、積極的な方を募集しています。なるべくオーダーメイドの学びを提供したいと思っています。フィールドの情報も積極的に提供しながら、皆さんが興味・関心を持った分野に飛び込めるようにサポートをしていきます！